

# トツヅに聞く リニア開業 できるだけ早く

——新型コロナウイルス禍からの需要回復が鮮明になる中、1日付で社長に就任した。コロナ禍の教訓は

「コロナ禍前、(収益の大半を占める)東海道新幹線はビジネス需要向けの利便性を確保して収益を上げてきた。コロナ禍で利用客の行動様式が変わり、『それだけではだめだ』ということになり、新しい需要や市場の開拓を新しい形のサービス、商品で成し遂げていこうとなった」

——静岡県が県内工区の着工を認めないリニア中央新幹線の開業時期のめどは

「(目指していた東京品川―名古屋間の令和9年開業は困難な状況で、現時点で新たな時期を示すことはできない。中央新幹線はわが国にとって重要なプロジェクト。できるだけ早く開業させるため、全力を尽くしていきたい」

——県との関係づくりは、非常に息が長い取り組み。(大井川の流量減などを心配する)地元の懸念を解消するため、双方向のコミュニケーションを取り、説明を尽くしていきたい

——静岡県が県内工区の着工を認めないリニア中央新幹線の開業時期のめどは

「(目指していた東京品川―名古屋間の令和9年開業は困難な状況で、現時点で新たな時期を示すことはできない。中央新幹線はわが国にとって重要なプロジェクト。できるだけ早く開業させるため、全力を尽くしていきたい」

——県との関係づくりは、非常に息が長い取り組み。(大井川の流量減などを心配する)地元の懸念を解消するため、双方向のコミュニケーションを取り、説明を尽くしていきたい

——資材価格の高騰などがある中、総工費の見通し

「3年4月に総工費が従来見込みより増えて、7兆400億円になったと発表した。その後、工法の見直しなどコストダウンに取り組んでいるところだ。現状、すぐに何か見直しを変えなければならぬ状況ではない」

——資材価格の高騰などがある中、総工費の見通し

「もともとアイデアがある、やる気もある、挑戦の意欲もある人たちはいる。彼らのポテンシャルをより高め、引き出すための環境を整える。自由に考え、闊達に議論する企業文化をつくる。これまでほぼやってこなかった新規事業などの社内公募もやった。中身をどんどん変えていきたい」

——強調している社員の意識改革をどう進める

「もともとアイデアがある、やる気もある、挑戦の意欲もある人たちはいる。彼らのポテンシャルをより高め、引き出すための環境を整える。自由に考え、闊達に議論する企業文化をつくる。これまでほぼやってこなかった新規事業などの社内公募もやった。中身をどんどん変えていきたい」

——強調している社員の意識改革をどう進める

——強調している社員の意識改革をどう進める

「もともとアイデアがある、やる気もある、挑戦の意欲もある人たちはいる。彼らのポテンシャルをより高め、引き出すための環境を整える。自由に考え、闊達に議論する企業文化をつくる。これまでほぼやってこなかった新規事業などの社内公募もやった。中身をどんどん変えていきたい」

——強調している社員の意識改革をどう進める

「もともとアイデアがある、やる気もある、挑戦の意欲もある人たちはいる。彼らのポテンシャルをより高め、引き出すための環境を整える。自由に考え、闊達に議論する企業文化をつくる。これまでほぼやってこなかった新規事業などの社内公募もやった。中身をどんどん変えていきたい」

——強調している社員の意識改革をどう進める



(鴨志田拓海撮影)

## JR東海 丹羽 俊介社長

にわ・しゅんすけ 東大法卒。平成元年、JR東海入社。人事部長、広報部長、総合企画本部長、副社長などを経て、令和5年4月1日に社長就任。57歳。愛知県出身。

「もともとアイデアがある、やる気もある、挑戦の意欲もある人たちはいる。彼らのポテンシャルをより高め、引き出すための環境を整える。自由に考え、闊達に議論する企業文化をつくる。これまでほぼやってこなかった新規事業などの社内公募もやった。中身をどんどん変えていきたい」

(福田涼太郎) 随時掲載